

平成29年度事業報告

公益財団法人として、新潟県における県民文化の高揚を図り、県民の生活向上と文化の発展に寄与するため、各種の文化振興事業を実施した。

I 財団運營業務

1 評議員会・理事会の開催

財団運営の基本方針、事業計画及び予算、決算などを決議、承認するため、次のとおり評議員会及び理事会を開催した。

(1) 評議員会の開催

	開催日・会場・出欠状況	審議事項・報告事項・協議事項
定時 評議員会	平成29年6月5日 白山会館 出席評議員 9名 欠席評議員 2名 出席理事 3名 出席監事 1名	【議案審議事項】 1 平成28年度事業報告及び同附属明細書について (提案どおり決議) 2 平成28年度貸借対照表及び同附属明細書、正味財産増減計算書及び同附属明細書並びに財産目録について (提案どおり決議) 3 理事の選任について (提案どおり決議) 4 監事の選任について (提案どおり決議) 【報告事項】 1 平成29年度事業計画について 2 平成29年度収入支出予算について 3 平成29年度資金調達及び設備投資の見込みについて 4 平成28年度収入支出補正予算について

(2) 理事会の開催

	開催日・会場・出欠状況	審議事項・報告事項・協議事項
定時 理事会 第1回	平成29年5月18日 白山会館 出席理事 5名 出席監事 1名	【議案審議事項】 1 平成28年度事業報告及び同附属明細書について (提案どおり決議) 2 平成28年度貸借対照表及び同附属明細書、正味財産増減計算書及び同附属明細書並びに財産目録について (提案どおり決議) 3 定時評議員会日時及び場所並びに目的である事項等について (提案どおり決議) 4 評議員候補者の推薦について (提案どおり決議)

<p>臨時 理事会 第1回</p>	<p>平成29年4月21日決議 全員(理事、監事)の書面同意</p>	<p>【議案審議事項】 1 評議員選定委員会委員の選任について (提案どおり、みなし決議)</p>
<p>同上 第2回</p>	<p>平成29年6月5日決議 全員(理事、監事)の書面同意</p>	<p>【議案審議事項】 1 代表理事及び業務執行理事の選定について (提案どおり、みなし決議) 2 外部役員のパ賠償責任限定に関する契約の締結について (提案どおり、みなし決議)</p>
<p>同上 第3回</p>	<p>平成29年10月23日 白山会館 出席理事 5名 出席監事 2名</p>	<p>【議案審議事項】 1 「情報公開規程」及び「個人情報保護に関する規程」の改正について (提案どおり決議) 【協議事項】 1 平成30年度の主な事業(公演)見込みについて (提案どおり了承) 2 文化活動支援助成金交付要綱の一部改正について (継続して協議) 【報告事項】 1 平成29年度上半期の職務執行状況について 2 正味財産増減計算内訳表(29.4~29.9)について</p>
<p>同上 第4回</p>	<p>平成30年2月7日決議 全員(理事、監事)の書面同意</p>	<p>【議案審議事項】 1 評議員候補者の推薦について (提案どおり、みなし決議)</p>
<p>定時 理事会 第2回</p>	<p>平成30年3月8日 白山会館 出席理事 5名 出席監事 2名</p>	<p>【議案審議事項】 1 平成29年度収入支出補正予算について (提案どおり決議) 2 平成30年度事業計画について (提案どおり決議) 3 平成30年度収入支出予算について (提案どおり決議) 4 平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて (提案どおり決議) 5 平成30年度財産運用計画書について (提案どおり決議) 6 評議員選定委員会委員の選任について (提案どおり決議) 【報告事項】 1 文化活動支援助成金交付要綱の一部改正について</p>

2 組織体制

財団事務局の業務を円滑に進めるため、次の体制で取り組んだ。

(1) 役員数 (平成30年3月31日現在)

評議員	11名
理事	5名
内訳	代表理事 1名 業務執行理事 1名 理事 3名
監事	2名

(2) 職員数 (平成30年3月31日現在)

事務局長	職員	準職員	合計
1名	4名	1名	6名

※ 事務局長は業務執行理事が兼務

3 基本財産の運用

公益財団法人新潟県文化振興財団財産管理運用規程第4条(基本財産運用方針)及び第6条(運用対象)の規定に基づき、基本財産 12,193千円 を定期預金で保有している。

II 事業体系

1 文化振興事業費 29,307 千円 《公益目的事業会計 29,307 千円》

(1) 文化自主事業		13,941 千円
① 芸術文化普及・ホール活性化支援	9,440 千円	
② 地域中核ホール活性化支援	676 千円	
③ ふれあいホッとコンサート	3,094 千円	
④ その他、事務費	731 千円	
(2) 文化活動支援事業		9,966 千円
① 県民文化活動推進事業	9,110 千円	
② 国民文化祭参加事業	172 千円	
③ 新潟県総合美術展褒賞事業	628 千円	
④ その他、事務費	56 千円	
(3) 情報収集提供事業		5,400 千円
① 文化情報誌「カルチャーにいがた」発行	5,165 千円	
② オンライン情報提供	—	
③ 芸術文化関係図書購入	59 千円	
④ その他、事務費	176 千円	
(4) 文化関係機関連携事業		
① 「新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業」実行委員会事業 文化自主事業の内、文化庁補助対象事業		< (1)-①・②で計上済 >
② 文化関係情報交換会		< その他、事務費を使用 >
(5) 賛助会員事業		< 休 止 中 >

2 管理費 34,998 千円

《公益目的事業会計 15,714 千円、法人会計 19,284 千円》

(1) 人件費		30,414 千円
(2) 人件費以外の運営費		4,584 千円

総事業費 計 64,305 千円《公益目的事業会計:45,021 千円、法人会計:19,284 千円》

Ⅲ 事業概要

1 文化振興事業

＜＜事業費 計 29,307千円＞＞

(1) 文化自主事業

＜＜事業費 13,941千円＞＞

① 芸術文化普及・ホール活性化支援事業（県補助金対象事業）

日頃「生の演奏」に接する機会の少ない県民に「身近で手頃な」鑑賞機会を提供するとともに、低迷する地域のホールの活性化を支援するため、県内各地域と共催で各種公演を実施した。

なお、限られた財源を有効に活用するため、事業の実施に当たっては、当財団が先導する形で県内10団体と実行委員会を組織し、文化庁の「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」補助金を積極的に導入し活用した。

◇マイタウンコンサート 5会場

◇新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業

- ・ 鼓童交流公演 4会場
- ・ N響メンバーによる弦楽四重奏 2会場
- ・ はじめての落語 2会場
- ・ 劇団四季ファミリーミュージカル「嵐の中の子どもたち」2会場
- ・ キッズのためのはじめての音楽会 1会場

② 地域中核ホール活性化支援事業(財団独自財源事業)

県民会館で培ったノウハウをもとに、おおむね1,500席程度の地域中核ホールと協働し、質の高い公演を実施した。

なお、劇団四季ミュージカル「アンデルセン」事業の実施に当たっても、(1)と同様に文化庁の補助金を積極的に導入・活用した。

- ・ 劇団四季ミュージカル 「アンデルセン」 上越文化会館
- ・ ニューイヤーコンサート「ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団」 同上

③ ふれあいホッとコンサート

財団の事業や基本財産の運用で得た利益を社会還元するため、身体的な理由等でホールに足を運べない人々（高齢者施設や病院、特別支援学校）を対象にアウトリーチによるコンサートを県内各地で開催した。

- ・ 高齢者施設 5か所
- ・ 病院 3か所
- ・ 特別支援学校 3か所

計 11か所

(2) 文化活動支援事業**<<事業費 9,966千円>>**

県民の文化への関心を高め、自主的な文化活動の活発な展開と個性豊かな県民文化の振興に寄与するため、県内の文化団体の自主的な文化活動にかかる事業に対し助成金を交付した。

◇対象となる文化活動の範囲

- (ア) 美術、(イ) 音楽、(ウ) 演劇、(エ) 舞踊、(オ) 文学、(カ) 映画、(キ) 生活文化
(ク) その他（県民文化の振興、創造に寄与するもの）

◇対象事業と助成額

(単位：千円)

事業名称	事業内容	助成件数	助成額
① 県民文化活動推進事業	地域性、独自性、継続性の点で優れた活動に対する助成	20	9,110
② 国民文化祭参加事業	文化庁が主催する国民文化祭に出演する活動に対する助成	2	172
	計	22	9,282

③ 新潟県美術総合展褒章事業 628千円

次代を担う若手美術家の育成を図るため、公募総合展において優秀な成績を収めた者に(公財)新潟県文化振興財団賞を授与する。

- ・ 対象美術展：新潟県美術展覧会(県展)、新潟県芸術美術展(芸展)
- ・ 表彰点数：県展7部門、芸展5部門
- ・ 授与物：賞金3万円、表彰盾

(3) 情報収集提供事業**<<事業費 5,400千円>>**

県内の催事情報やアーティスト等の文化情報を、財団の文化情報誌「カルチャーにいがた」、ホームページを通して県民に提供する。

事業名	事業内容
① 文化情報誌「カルチャーにいがた」発行事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年4回発行 1回15,000部 (A4判 16ページ) ・ 配布先(無料配布) ホール、博物館・美術館、図書館、金融機関、ホテル、大学等
② オンライン情報提供事業	<p>4月1日にリニューアルオープン。</p> <p>県が管理運営する「新潟文化物語」にイベント情報を一元化し、情報登録する関係者の手間を省くことで、漏れのない情報を財団HPからのリンクで県民に提供。このほか、スマホやタブレットでの利用環境を整備するとともに、フェイスブックでの情報発信も開始。</p>
③ 芸術文化関係図書購入	<p>芸術文化関係情報として新潟県民会館情報ラウンジで閲覧に供する。</p> <p>「音楽の友」、「音楽現代」、「レコード芸術」、「ダンスマガジン」</p>

(4) 文化関係機関連携事業

<< (1)-①・②で計上済 >>

① 新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会

文化庁の「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」補助金を使用することで、同事業の受け皿として10団体により実行委員会(当財団:会長、事務局)を組織し、21事業42公演を県内各地で実施した。

当財団が県内各地域の文化会館と連携して行う実行委員会事業は、文化振興事業のうちの文化自主事業として計上済みである。

◇実行委員会構成団体：糸魚川市民会館、柏崎市産業文化会館、上越文化会館、新潟市北区文化会館、魚沼市小出郷文化会館、見附市文化ホールアルカディア、南魚沼市民会館、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館、新潟県、(公財)新潟県文化振興財団

◇実行委員会全体事業費：実行委員会の会計として別途計上 81,177千円
(うち文化庁補助金：29,507千円)

② 文化関係情報交換会

県内文化関係者が一堂に会す情報交換会(当財団:会長、事務局)を、2回開催した。

- ・ 7月10日(月) 21団体、44名参加
- ・ 3月1日(木) 21団体、45名参加

(5) 賛助会員事業

<< 休止中 >>